

闘え!商大

# 常勝気流に乗った! 春季リーグ戦 準優勝

硬式野球部

目指すは「神宮」。今季こそ

全国大会出場への切符に手が届くかと思われた大商大硬式野球部。しかし、混戦の春季リーグ戦を制したのは、京都産業大学。41季ぶり7度目の頂点を目指した大商大だったが、春季リーグ戦を2位で終えた。秋入持ち越しとなった神宮。次こそ古豪復活を見届けたい。

## 近藤・金子の二枚看板

昨年、一昨年とリーグ戦下位を低迷していた大商大だが、今年春季リーグ戦開幕前から奪還が期待されていた。この期待を高めたのは、大商大の投手層の厚さ。とりわけ近藤大亮(経営4年・浪速高)と金子文(公営3年・大阪学院大高)の二枚看板が、今季のチームを牽引した。

### 17 近藤大亮

2を挙げた。続く5節は、ここで勝ち点を挙げれば、頂点へぐっと近づくと京都産業大学戦。満を持して臨んだ第1戦。大商大は先制点を挙げ、守り切らずに逆転負けを喫する。翌日の第2戦は雨天順延により、翌日へ持ち越された。休養日があったことで、第2戦の先発が金子となり、今季3度目となる完封で1勝1敗と流れを引き戻した。決着戦も雨天順延の影響で、6節終了後に先送りとなった

### 天王山の戦い

先送りとなった京都産業大との第3戦。1勝1敗で迎えた天王山は、大商大・金子、京都産業大・岩橋投手の先発で始まった。試合が動いたのは、2回表、大商大の攻撃。先頭桂依央利(商4年・太成学院大高)がレフト前安打で出塁し、1アウトで香川卓哉(経営4年・広陵高)がライト線に三塁打を打ち、先制。しかし、2回裏、京都産業大の先頭打者に出塁を許し、その後も送りバントが内野安打となり、アンラッキーが続く。1死満塁のピンチを迎え、

引き戻した良い流れを断ち切ることなく、金子と近藤が好投し、大阪学院大学に連勝、勝ち点を3に伸ばした。これで金子は自身初となる4連続完封を達成した。

えた。「勝ちを意識しすぎた。優勝が懸かった試合だけに、緊張が高まりすぎて焦りが出た(金子)」。先制点を守りたかったが、タイムリーヒットを浴び、失点。さらにはスクイズで逆転される。なおも悪い流れは止まらず、ライト前安打で追加点を奪われ、4とされた。3回表に桂のレフト前安打で1点を返し、リリーフの近藤が後続を抑えるもその後の

追加点を奪われ、天王山を制することができなかった。

追加点を奪われ、天王山を制することができなかった。

追加点を奪われ、天王山を制することができなかった。

追加点を奪われ、天王山を制することができなかった。

順位	京産大	大商大	神院大	龍谷大	大経大	大院大	試合	勝	負	勝ち点	勝率
1	京産大	○●○	●○○	●○○	○○	○○	13	10	3	5	0.769
2	大商大	●●	○○	●○○	○○	○○	12	9	3	4	0.750
3	神院大	●●●	●●●	●○○	●○○	●○○	14	7	7	3	0.500
4	龍谷大	○○●●	●●●	○○	○○	○○	13	7	6	2	0.538
5	大経大	●●	●●	●●●	●●	○○	12	3	9	1	0.250
6	大院大	●●	●●	●●●	●●	●●	12	2	10	0	0.167

## 攻守の柱 大黒柱

二枚看板を好リードしたが、捕手・桂。捕手でありながら4番打者もこなす攻守の大黒柱だ。今季の目標としていた打率3割を大きく超えて、3割4分1厘の結果を残した。チームの打線に貢献した桂だが、もっとチャンスで打ちたかった。点に絡むシーンで打てるようになりたいと、首位打者にも満足はしていない。4年生の桂にとって、最後のリーグ戦。フィールディングやピッチングの強化だけでは駄目。打撃の強化が必要。練習からチームメイトの意思疎通を大切に、声掛けをしっかりやりたい(桂)。チームの団結にも欠かせない存在だ。

## 悲願の頂点へ

最終節を残して優勝は消えたが、大阪経済大学戦もきっちり連勝し、春季リーグ戦を9勝3敗・勝ち点4で締めくくった。ベストナインには、投手・金子、捕手・桂、二塁手・米谷翔汰(商4年・福岡第一高)、三塁手・吉持亮汰(経済2年・広陵高)が選ばれる。大商大硬式野球部。秋季リーグ戦では頂点からの最高の眺めを見てほしい。次こそ絶対優勝だ。

### 「第20回大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦」 3位

選抜メンバー(投手) 近藤 大亮(経営4年・浪速高)  
選抜メンバー(投手) 金子 文(公営3年・大阪学院大高)  
選抜メンバー(投手) 桂 依央利(商4年・太成学院大高)  
選抜メンバー(捕手) 橋爪 大佑(経済4年・東海大付属仰光高)  
選抜メンバー(遊撃手) 吉持 亮汰(経営2年・広陵高)  
選抜メンバー(三塁手) 香川 卓哉(経営4年・広陵高)  
選抜メンバー(外野手)・キャプテン

### 「関西六大学野球春季新人戦」 準優勝

敢闘賞 池田 侑矢(公営1年・広陵高)

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	Z
大商大	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
京産大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X		

追加点のチャンスを生かすことができなかった。

追加点のチャンスを生かすことができなかった。

追加点のチャンスを生かすことができなかった。

追加点のチャンスを生かすことができなかった。

第11号 1面 硬式野球部 2面 ウェイトリフティング部 3面 サッカー部 バスケットボール部 4面 ボクシング部 空手道部

### 「闘え!商大!メールマガジン」配信中!

大商大スポーツクラブの活躍をお届けするメールマガジンです。クラブニュース中、週に1度、試合結果の速報や試合情報を配信。みんなと一緒に応援しよう!



### 秋の学園祭「第62回 御厨祭」開催!!

今年のテーマは、「Break Through」。限界突破です。皆さんのご参加をお待ちしています!

日時: 10月25日(金)~27日(日) いずれも11:00~  
場所: 大阪商業大学キャンパス全域  
問い合わせ: 大阪商業大学大学祭実行委員会 TEL.06-6781-8367

### 必須 体育会系クラブ生(3・4年生)対象就職セミナー開催!!

体育会系クラブ生を積極的に雇用したいと考える企業に出会えるチャンスです! 人生を変える出会いを見つけよう!!

1部「体育会系OB講座」 日時: 8月5日(月) 10:00~11:00 場所: 411教室 対象: 3年生・4年生	2部「体育会合同説明会」 日時: 8月5日(月) 12:00~12:50 事前ガイダンス 13:00~17:00 合同企業セミナー 場所: Re/Pa/Ku2階 対象: 4年生
---	---

※文中人名後の( )内は、所属学科学年・出身高校



第40回関西学生バスケットボール選手権大会
4月20日～5月6日 大阪商業大学総合体育館

- 「第40回関西学生バスケットボール選手権大会」ベスト16
「第63回西日本学生バスケットボール選手権大会」1回戦敗退
「第31回大阪学生バスケットボール選手権大会」ベスト8

近年ベスト16の壁に苦しんでいる関西学生バスケットボール選手権大会。今年も歴史的に勝ち上がるかと思われたが、3回戦で負傷者が出る波乱見舞われた。チー...

関西選手権ベスト16

関西学院大学。第1クォーターからディフェンスが精彩を欠き、さらに...

サッカークラブ部
例年ベスト32の壁を越えられなかった関西学生サッカー選手権大会。今年は、MF・森...



第42回関西学生サッカー選手権大会
(兼第37回総経理大臣杯全日本大学サッカー選手権大会)
5月6日～6月11日 大阪商業大学第1グラウンド

論 復活

商大スポーツ新聞では、関西大商大に送るメッセージ、[商大スポーツ復活論]を連載しています。

修正点が多く見つかる大会となった。しかしながら、この大会での課題を修正し、前期リーグを2部Bブロック3位(5勝2敗2分)で折り返した。

修正点が多く見つかる大会となった。しかしながら、この大会での課題を修正し、前期リーグを2部Bブロック3位(5勝2敗2分)で折り返した。

スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

植田辰哉の主な経歴
1987年 3月 大阪商業大学商学部卒業
1987年 4月 パーレーボール部(現理フレイザーズ)所属
1989年 日本リーグ優勝(3年連続)
1991年 アジア選手権大会優勝
1992年 パルセロナオリンピック出場6位(主将)
1999年 新日本製鐵(株)パーレーボール部(現理フレイザーズ)監督
2002年 全日本男子パーレーボールチーム監督
2005年 アジア選手権大会優勝(10年ぶり)
2006年 世界選手権大会ベスト8(24年ぶり)
2008年 北京オリンピック出場11位(16年ぶり)
2009年 アジア選手権大会優勝
2010年 アジア競技大会優勝(16年ぶり)
2012年 ロンドンオリンピック予選アジア2位

今回のテーマ
スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

今回のテーマ
スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

今回のテーマ
スポーツマンとしてのふるまひ
昭和から平成へ企業スポーツの変遷
われわれの住む日本は戦争を経験し苦勞の戦から可能性を見つけた...

勝利の瞬間を見逃すな!!
~君の応援が大商大スポーツを熱くする~
体育会系クラブ応援ツアー
秋(9月)開催決定!!

体育会本部 NEWS
一緒に大商大が勝つ喜びを体感したい!!
体育会本部の今年度の活動方針の1つとして、細やかなサポート...

一緒に大商大が勝つ喜びを体感したい!!
体育会本部の今年度の活動方針の1つとして、細やかなサポート...

一緒に大商大が勝つ喜びを体感したい!!
体育会本部の今年度の活動方針の1つとして、細やかなサポート...

初 西日本個人入賞
関大将・江口
西日本個人入賞
関大将・江口
西日本個人入賞
関大将・江口

初 西日本個人入賞
関大将・江口
西日本個人入賞
関大将・江口
西日本個人入賞
関大将・江口

初 西日本個人入賞
関大将・江口
西日本個人入賞
関大将・江口
西日本個人入賞
関大将・江口

下原準V
音日本全日本選抜
4月、全日本学生ウエイトリフティング大会に出場した下原準。下原は挑戦し、頭上まで差し上げたが制止できずバーベルを落とすという波乱見舞われた。チー...



第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

第10回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会
4月20日～21日 スポーツ総合センター

イケメン大図鑑
皆さんお待ちかねの企画がやって来ました! なななんと!!
大商大体育会系クラブのイケメンを大公開!!!
今回は数あるクラブの中から合気道部、アメリカンフットボール部、少林寺拳法部、水上競技部、陸上競技部のイケメンを紹介します。

イケメン大図鑑
皆さんお待ちかねの企画がやって来ました! なななんと!!
大商大体育会系クラブのイケメンを大公開!!!
今回は数あるクラブの中から合気道部、アメリカンフットボール部、少林寺拳法部、水上競技部、陸上競技部のイケメンを紹介します。

その他のクラブ
主な試合結果
(2013年4月1日～7月15日)
合気道部
「第33回関西学生合気道競技大会」
乱取競技男子団体戦 1回戦敗退
乱取競技男子個人戦 1回戦敗退

剣道部
「第61回関西学生剣道選手権大会」
1回戦敗退 木曾林 高太(公営4年)
「第43回関西女子学生剣道選手権大会」
2回戦敗退 桂木 久美子(経営3年)

柔道部
「第45回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会大阪府予選会」
-60kg級 ベスト8 西田 成吾(商1年)
-73kg級 ベスト8 今川 吉博(公営1年)

硬式野球部
「関西学生春季テニストーナメント予選」
ダブルス
1回戦敗退 相楽 大樹(経営4年)・木越 祐希(商2年)
シングルス
1回戦敗退 相楽 大樹(経営4年)

硬式野球部
「第63回関西学生柔道優勝大会」
男子団体 2回戦敗退
「第2013年アジアサンボ選手権大会(韓国)」
82kg級 3位 北條 清矢(経営4年)
+100kg級 準優勝 金城 義信(経営4年)

準硬式野球部
「阪神六大学準硬式野球春季リーグ戦」
3位
打点王 勝浦 誠(公営3年)
本塁打王 勝浦 誠(公営3年)
ベストナイン(一塁手) 勝浦 誠(公営3年)
ベストナイン(外野手) 小松 由明(経営3年)

水上競技部
「第1回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会」
800mフリードリフト 27位 窪田 匡貴(経営3年)
明神 佳弘(経営3年)
梶井 亮南(商3年)
岩井 潔(経営3年)

ソフトテニス部
「関西学生ソフトテニスシングルス選手権大会」
ベスト64 以西 正樹(経営3年)
ベスト64 佐藤 雄希(経営3年)
ベスト64 小池 智也(公営4年)・石田 洋平(商3年)

卓球部
「関西学生卓球春季リーグ戦」
2部 3位
「第82回関西学生卓球選手権大会」
シングルス
ベスト64 吉元 祐太(商2年)
ベスト64 田村 航平(商1年)

バレーボール部
「関西大学バレーボール春季リーグ戦」
1部 8位
「第60回春季全関西学生ライフル射撃選手権大会」
10mS&M 33位 藤原 泰宏(経営3年)
「第52回西日本学生ライフル射撃選手権大会」
10mS&M 65位 藤原 泰宏(経営3年)

\*文中人名後の( )内は、所属学年・出身高校

# 白熱と興奮の関西リーグ戦 準優勝

## ボクシング部

### 二度の完封

が第5週の大阪大学戦で再び9-0の完封。優勝への飽くなき思いが再び高まった。

### 三ツ巴の接戦

最終週、関西大と同志社大との対戦が先に始まった。関西大が同志社大を下せば全勝優勝というシナリオだったが、同志社大が関西大に一矢報い、両校4勝1敗とした。ここで大阪大は、残る龍谷大学戦で8人勝ちだど逆転優勝、7人勝ちだど勝ち点で並び、ポイント勝負に持ち込むという望みをつないだ。

第3週は関西大学戦。ここまで全勝同士の注目の対決となった。フライ級の長尾朋範(経営1年・新田高)とライト級の田中洗太郎(公営1年・菟道高)のルーキーが健闘し、白星を挙げるが、残る重量級の3試合で黒星が続き、2-7で惨敗。これで関西大が単独首位に立ち、大阪大は優勝戦線から後退してしまった。後がなくなった大阪大だ

唯一の4勝1敗で、階級賞を受賞。また、ライト級の田中が5勝全勝で全日本アマチュアボクシング選手権大会の出場権を獲得した。

く準備勝となった。個人の活躍としては、フライ級の長尾が3勝1敗で、ウェルター級の福森翔太(経営3年・松山聖陵高)が階級賞を受賞した。

順位	1部リーグ	勝	負	勝ち点
1	関西大	4	1	33
2	大阪大	4	1	32
3	同志社大	4	1	25
4	龍谷大	2	3	25
5	大阪大	1	4	6
6	関西学院大	0	5	14



第67回 関西学生ボクシングリーグ戦 5月12日~6月23日 関西大学凱風館ボクシング場

### 感謝の気持ち

リーグ戦開幕前、菅原博之監督(大商大OB)は「ボクシングができる環境に感謝、周りの人間に感謝して」と選手たちに声を掛けていた。その言葉を胸に選手たちは、練習に打ち込み、試合では力の限りに戦った。福森は「仲間ががむしゃらに戦う姿に感動した。来年はもっと強いチームになる」と手応えを口にした。

年に一度のリーグ戦。来春までは個々の力を磨いて強くなり、来年こそはとびきりの笑顔を見せてほしい。最後の最後まであきらめずに戦った、大商大ボクシング部。感動をありがとう。



5勝全勝 全日本選手権 出場権獲得 田中洗太郎



フライ級 階級賞 長尾朋範

「第83回全日本アマチュアボクシング選手権大会岡山県予選」  
ウェルター級 優勝 山田大樹(公営1年・津山東高)

「大阪府民祭兼第68回国民体育大会大阪府予選」  
ライトフライ級 優勝 京口 紘人(経済2年・伯太高)

「第67回関西学生ボクシングリーグ戦」  
1部 準優勝 長尾 朋範(経営1年・新田高)  
階級賞(フライ級) 福森 翔太(経営3年・松山聖陵高)  
階級賞(ウェルター級) 全日本アマチュアボクシング選手権大会出場権獲得 田中 洗太郎(公営1年・菟道高)

「第68回国民体育大会京都府予選 兼第83回全日本アマチュアボクシング選手権大会京都府予選」  
バンタム級 準優勝 中谷 夏樹(経済1年・南京都高)  
ライト級 優勝 田中 洗太郎(公営1年・菟道高)

「第68回国民体育大会三重県予選」  
ミドル級 認定 佐波 翔大(公営1年・久居高)

「第68回国民体育大会鳥取県予選」  
ライトウェルター級 認定 田中 利樹(経済1年・倉吉北高)

「第83回全日本アマチュアボクシング選手権大会大阪府予選」  
ライトフライ級 優勝 京口 紘人(経済2年・伯太高)



第51回西日本大学空手道選手権大会

6月2日 大阪市立中央体育館

# 歯がゆさ残る西日本男子団体組手 3位



執念及ばず...

### 空手道部

6月に行われた西日本大学空手道選手権大会において、大商大空手道部は男子団体組手3位、女子団体組手ベスト16の成績を収めた。

1回戦、2回戦を順調に勝ち上がった男子団体組手。3回戦の相手は関西大。先鋒の溝口弘樹(商2年・東大阪大柏原高)が上段突きで1ポイントを取った。その後、その後の相手は2ポイントを取られてしまい敗北となった。続く次鋒、中堅は引き分けとなるが副将の西山貴明(経済4年・芦北高)が時間の迫る中、中段蹴りを決め勝利。勝負の行方は、大将の黒川大和(公営4年・開新高)に託された。試合開始直後、中蹴りで2ポイントを先取り、その後も1ポイントを取り安定感をみせつけ勝利した。関西大に2勝1敗2分で勝利し、準々決勝へと進んだ。結果はベスト16に終わった。黒川が優秀選手賞に選ばれた。今年初めて



# 東アジア選手権

# 溝口 銀

の団体戦だったが、みんなの気持ちが一つになっていなかった。相手の方が執念が強かった(黒川)と悔しさをにじませた。女子団体組手は、林真司(公営4年・大和川高)と山田里奈(公営4年・華頂女子高)の2選手が出場。どちらかが敗れると敗退という苦しい試合に終わった。決勝戦では顔を負傷し、中国の選手に敗れた。決勝戦ははっきり覚えていない。周りに期待されていたので、メダルを取れてホッとした(溝口)と語った。胸に日の丸が付いた道着を身にまとった溝口は、とてもうれしそうに、これからも目が離さない。根本あかり(経済3年・西城陽高)



優秀選手賞 黒川大和

「第47回関西学生空手道個人選手権大会」  
男子個人組手  
-60kg級 3位 平野 皓大(公営4年・東大阪大柏原高)  
-75kg級 3位 高井 魁人(経営2年・神戸第一高)  
+75kg級 3位 飯作 雄太郎(公営1年・保善高)

「第51回西日本大学空手道選手権大会」  
男子団体組手 3位 優秀選手賞 黒川 大和(公営4年・開新高)  
女子団体組手 ベスト16

「第3回東アジアシニア空手道選手権大会(中国)」  
男子個人組手 -84kg級 準優勝 溝口 弘樹(商2年・東大阪大柏原高)

「第57回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦」  
男子個人組手 4回戦敗退 黒川 大和(公営4年・開新高)  
3回戦敗退 西山 貴明(経済4年・芦北高)  
女子個人組手 2回戦敗退 山田 里奈(公営4年・華頂女子高)

SHODAI SPORTS 商大スポーツ

発行 大阪商業大学 学生生活課  
編集 課外活動支援室(スポーツセンター)

印刷 日本ビジネスアート株式会社

今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ。

TOKYO 2020 CANDIDATE CITY

2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

東京都

我楽多

「毎日暑い中、いかがお過ごしですか? 僕たちは部室で作業をしています。部員のみならず、風機を取り合いをしています。クラブ生も練習に励んでいます。陰ながら僕たちも頑張っています。皆さんも熱中症には気を付けてください。(酒井)」

「今回初めて商大スポーツ新聞の記事を書いて、始めは不安要素しかありませんでした。どんな企画にするか、みんな考えて、決まった企画がイメージが湧いてきた。文章に悩みながら、なんとか書きあげました。(江見)」

「私はルールも知らない競技を観戦しても面白くないと思っていました。でもそんなことはないです。今回取材という形で初めて空手道を観戦しました。迫力や熱気、試合に出ている選手だけでなく応援している選手の声、いつも一緒に練習している仲間たちから聞かれる言葉が心に響きました。たとえルールを知らなくても、スポーツには皆さんの楽しさがあります。(根本)」

\*文中人名後の( )内は、所属学科学年・出身高校